

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子どもの安全安心対策事業	事業番号	038-056
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育
		部	生徒指導
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実	
			有	取組の方向性	⑤学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.6	
			有	取組	交通ルールの順守についての啓発、教育			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン		
3	事業開始年度	平成 17 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立小中学校児童生徒、教職員	対象数	単位
			約6.6万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■教職員の危機管理意識を高め、学校の危機管理体制を充実させる。 ■登下校時及び学校における児童生徒の安全を確保する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	■小学校区ごとにPTAや地域人材で組織する子どもの安全見まもり隊による登下校時の見守り活動を支援する。 ■大阪府警察OBを学校安全指導員として採用し、教職員を対象とする不審者侵入時の対応訓練の実施。 また、学校への巡回指導等も実施。		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの安全見まもり隊の総活動人数	人	目標値	－	－	－	－
		実績値	22,127	21,729		
		達成率	－	－		
当該指標を選定した理由	■見守り隊はボランティアで成り立っているため、目標値の設定は行わないが、子どもたちが安心して登下校できるよう家庭、地域の参加をお願いしている。					
目標値の設定根拠・算出方法	■令和元年度まで組織率が1 0 0 %で続いていたので、令和2年度より総活動人数を指標として示す。					

活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
学校安全指導員による不審者対応訓練又は巡回指導の実施率	%	目標値	100	100	100	
		実績値	93	89		
		達成率	93%	89%		
当該指標を選定した理由	■幼児児童生徒の安全安心のために全校実施をめざす。 ■安全指導員を活用しない場合でも、所轄の警察官や学校独自の取組を必ず行うようにする。					
目標値の設定根拠・算出方法	■学校安全指導員の有用性・指導力を高め、全校の活用を推進する。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	子どもの安全安心対策事業	事業番号	038-056
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費 (a)	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	11,908	10,975	16,126	12,988	13,616
財源内訳					
国支出金	2,203	1,947	2,365	1,945	2,049
府支出金					
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	9,705	9,028	13,761	11,043	11,567
人件費 (b)	3,280	3,280	3,240	3,240	3,240
年間経費(c)=(a)+(b)	15,188	14,255	19,366	16,228	16,856

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち一般財源	項 目	年度		事業費	うち一般財源
			R5	R6				R5	R6		
16	事業費内訳	学校安全指導員報酬	R5	決算	4,538	4,538	安全見まもり隊保険料	R5	決算	2,025	1,350
			R6	予算	4,246	4,246		R6	予算	2,540	1,694
		学校安全指導員期末手当	R5	決算	546	546	防犯ブザー	R5	決算	1,695	1,695
			R6	予算	860	860		R6	予算	2,030	2,030
		学校安全指導員通勤費・出張旅費	R5	決算	373	373		R5	決算		
			R6	予算	330	330		R6	予算		
		安全見まもり隊消耗品	R5	決算	3,761	2,507		R5	決算		
			R6	予算	3,510	2,340		R6	予算		
		安全見まもり隊印刷製本費	R5	決算	50	34		R5	決算		
			R6	予算	100	67		R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① 子どもの安全見まもり隊総活動人数	人	22,127	21,729
② 上記①にかかる年間経費	千円	6,498	6,484
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	294	298
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	■見守り隊活動は従事者の高齢化が進んでいるが保険加入により、安心して見守り活動を行えるようにすることで参加者を支援し、一定の人数を保っている。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>■【学校安全指導員】</p> <p>学校安全指導員による教職員対象のさすまた・警杖等の使用法講習会の実施実績 4幼稚園・8 7小学校・1 8中学校・2小中一貫校・1 高等学校・2 支援学校・1 教育支援教室</p> <p>学校安全指導員による不審者対応訓練の実施 4幼稚園・8 7小学校・1 7中学校・2 小中一貫校・2 支援学校</p> <p>*教職員対象は、幼小支援学校は安全指導員が警察署に依頼して必ず実施し、中高は必要に応じて実施した。 *不審者対応訓練は、全学校園で実施する。学校安全指導員、警察署に依頼するか、学校独自で行った。</p> <p>■見まもり隊事業や不審者対応訓練によって、学校・家庭・地域が連携して子どもの健全育成に取り組み、挨拶・声かけ等の活性化による地域とのつながりの強化や、安心感の向上が成果としてあげられた。</p>
----	--